

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和1年6月20日(2019.6.20)

【公開番号】特開2017-34661(P2017-34661A)

【公開日】平成29年2月9日(2017.2.9)

【年通号数】公開・登録公報2017-006

【出願番号】特願2016-128038(P2016-128038)

【国際特許分類】

H 04 L 9/14 (2006.01)

H 04 L 9/08 (2006.01)

【F I】

H 04 L 9/00 6 4 1

H 04 L 9/00 6 0 1 D

【手続補正書】

【提出日】令和1年5月16日(2019.5.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

聴覚デバイスのユーザの聴力損失を補うように構成された処理ユニットと、  
メモリユニットと、  
インターフェースとを備え、  
前記メモリユニットは、そこに記憶される聴覚デバイス証明書を有し、前記聴覚デバイス証明書は

聴覚デバイス識別子と、

複数の聴覚デバイス鍵と、

複数の前記聴覚デバイス鍵の1つを示す少なくとも1つの聴覚デバイス鍵識別子とを備える聴覚デバイス。

【請求項2】

前記複数の聴覚デバイス鍵は、第1の一次聴覚デバイス鍵を含む聴覚デバイス鍵の第1のセットを含み、前記少なくとも1つの聴覚デバイス鍵識別子は、聴覚デバイス鍵の前記第1のセットのうちの聴覚デバイス鍵を示す第1の聴覚デバイス鍵識別子を含む請求項1に記載の聴覚デバイス。

【請求項3】

前記複数の聴覚デバイス鍵は、第2の一次聴覚デバイス鍵を含む聴覚デバイス鍵の第2のセットを含み、前記少なくとも1つの聴覚デバイス鍵識別子は、聴覚デバイス鍵の前記第2のセットのうちの聴覚デバイス鍵を示す第2の聴覚デバイス鍵識別子を含む請求項1または2に記載の聴覚デバイス。

【請求項4】

前記聴覚デバイス証明書は、証明書タイプ識別子、署名デバイス識別子、1つまたは複数のハードウェア識別子、クライアントデバイスタイプ認証識別子、および/またはトーカンパラメータのうちの1つまたは複数を備える請求項1から3のいずれか一項に記載の聴覚デバイス。

【請求項5】

前記聴覚デバイス証明書は、ハードウェアプラットフォーム識別子、ソフトウェアプラ

ットフォーム識別子、および／または証明書タイムスタンプを備える請求項1から4のいずれか一項に記載の聴覚デバイス。

【請求項6】

前記聴覚デバイス証明書は、デジタル署名および／またはメッセージ認証コードを備える請求項1から5のいずれか一項に記載の聴覚デバイス。

【請求項7】

聴覚デバイスのユーザの聴力損失を補うように構成された処理ユニットと、メモリユニットと、インターフェースとを備える前記聴覚デバイスを製造する方法であって、

聴覚デバイス識別子を生成するステップと、

前記聴覚デバイス識別子に基づいて1つまたは複数の聴覚デバイス鍵を生成するステップと、

前記聴覚デバイス識別子と前記生成された聴覚デバイス鍵のうちの少なくとも1つとを含む聴覚デバイス証明書を生成するステップと、

前記聴覚デバイス証明書を前記聴覚デバイスに送信するステップとを含む方法。

【請求項8】

第1のクライアントデバイス鍵を含む1つまたは複数のクライアントデバイス鍵を取得するステップを含み、1つまたは複数の聴覚デバイス鍵を生成するステップは、前記第1のクライアントデバイス鍵に基づく請求項7に記載の方法。

【請求項9】

1つまたは複数の聴覚デバイス鍵を生成するステップは、第1の一次聴覚デバイス鍵を含む聴覚デバイス鍵の第1のセットを生成するステップを含み、前記方法は聴覚デバイス鍵の前記第1のセットの聴覚デバイス鍵を示す第1の聴覚デバイス鍵識別子を取得するステップを含み、前記聴覚デバイス証明書を生成するステップは、聴覚デバイス鍵の前記第1のセットと前記第1の聴覚デバイス鍵識別子とを前記聴覚デバイス証明書に入れるステップを含む請求項7から8のいずれか一項に記載の方法。

【請求項10】

1つまたは複数の聴覚デバイス鍵を生成するステップは、第2の一次聴覚デバイス鍵を含む聴覚デバイス鍵の第2のセットを生成するステップを含み、前記方法は聴覚デバイス鍵の前記第2のセットの聴覚デバイス鍵を示す第2の聴覚デバイス鍵識別子を取得するステップを含み、前記聴覚デバイス証明書を生成するステップは、聴覚デバイス鍵の前記第2のセットと前記第2の聴覚デバイス鍵識別子とを前記聴覚デバイス証明書に入れるステップを含む請求項7から9のいずれか一項に記載の方法。

【請求項11】

前記聴覚デバイス証明書を生成するステップは、デジタル署名を生成するステップと、前記デジタル署名を前記聴覚デバイス証明書中に入れるステップとを含む請求項7から10のいずれか一項に記載の方法。

【請求項12】

前記聴覚デバイス識別子を生成するステップは、乱数または疑似乱数を生成するステップを含む請求項7から11のいずれか一項に記載の方法。

【請求項13】

前記聴覚デバイスの第1のハードウェア識別子を取得するステップを含み、前記聴覚デバイス証明書を生成するステップは、前記第1のハードウェア識別子を前記聴覚デバイス証明書に入れるステップを含む請求項7から12のいずれか一項に記載の方法。

【請求項14】

前記聴覚デバイス証明書を生成するステップは、証明書タイプ識別子、署名デバイス識別子、1つまたは複数のハードウェア識別子、クライアントデバイスタイプ認証識別子、および／またはトーカンパラメータのうちの1つまたは複数を前記聴覚デバイス証明書に入れるステップを含む請求項7から13のいずれか一項に記載の方法。

【請求項15】

前記聴覚デバイス証明書を生成するステップは、ハードウェアプラットフォーム識別子

、ソフトウェアプラットフォーム識別子、および／または証明書タイムスタンプを前記聴覚デバイス証明書に入れるステップを含む請求項7から14のいずれか一項に記載の方法。